

# 数学分野における教育評価研究

## 算数・数学科における教員研修とその課題

服部 勝憲

鳴門教育大学学校教育学部

教員研修の重要性が指摘され、その体系化が図られてきた。また法的な整備も次第に進められてきた。ここでは算数・数学科における教員研修について、主として都道府県が実施する研修、学校が実施する研修、教育研究団体等が実施する研修、教員個人及びグループが実施する研修、及び大学修士課程を活用した研修等の観点から検討し、その実際と課題について概観する。

### 1. はじめに

教員には力量向上のための研修が欠かせない。このことの法的根拠は、例えば地方公務員法、教育公務員特例法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等に示されている。また昭和 62 年から平成 11 年までの教育職員養成審議会の 4 度にわたる答申においてもさまざまな視野から教員研修の方策等が提案されている。その中の答申「教員の資質能力の向上方策等について」(昭和 62 年)の考え方をもとに、それまでの教員研修のあり方を見直し体系化が図られてきた。それを概観し、現実の算数・数学科の教員としての研修の実際と課題について検討する。

### 2. 教員研修の体系化

一連の教育職員養成審議会答申、教育公務員特例法一部改定(昭和 63 年)から地方教育行政の組織及び運営に関する法律一部改定(平成 13 年)に至る関係法令の整備を通して、新たな初任者研修制度の導入とともに、教員研修の見直しとその体系化が進められてきた。具体的には実施主体から国レベルの研修、都道府県・指定都市等が実施する研修、市町村教委が実施する研修、学校が実施する研修、教育研究団体等が実施する研修、教員個人及びグループが実施する研修と整理し、研修内容から教職経験に応じた研修、専門的知識・技術に関する研修、職能に応じた研修その他と教員研修の実施体系を整理している(図-1 文部科学省 HP「魅力ある教員を求めて」より)。また地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改定に関して「児童又は生徒に対する指導が不適切であること」として次のように例示している(平成 13 年)。

- ・ 教科に関する専門的知識、技術等が不足しているため、学習指導を適切に行うことができない場合(教える内容に誤りが多かったり、児童生徒の質問に正確に答えることができない等)
- ・ 指導方法が不適切であるため、学習指導を適切に行うことができない場合(ほとんどの授業内容を板書するだけで、児童生徒の質問を受け付けない等)
- ・ 児童生徒の心を理解する能力や意欲に欠け、学級経営や生徒指導を適切に行うことができない場合(児童生徒の意見を全く聞かず、対話もしないなど、児童生徒とのコミュニケ

ーションをとろうとしない等)

これらは算数，数学科の学習指導においても教員に問われていることである．以下これらの観点から教員研修の実際について検討する．

### 教員研修の実施体系

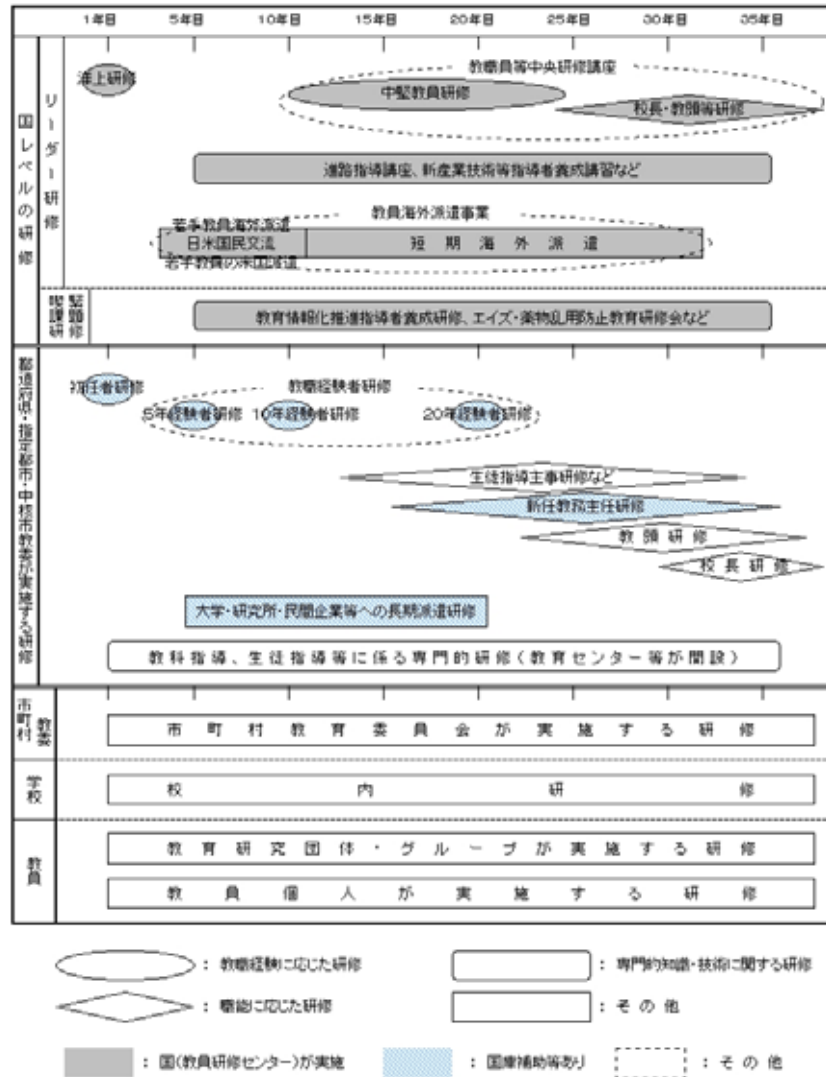


図-1 教員研修の実施体系

### 3. 算数・数学科教員研修の実際

ここでは，次のように分類し検討する．

#### (1) 都道府県・指定都市等が実施する研修

初任者研修における算数・数学科指導研修

所期の成果を上げているが，授業研究等が画一化しているとの指摘もある．

教職経験者研修(5年次・10年次研修等)

ここ数年の間に大きく見直されてきた研修であり，更なる内容・方法の改善が望まれる．

教育課程講習会・研究集会

全教員を対象とした典型的な義務研修である。講習型から参画型，一斉型から小集団型へ移行しつつある。

算数・数学教育講座

参加割当型から希望研修型へ，一般課題型から個別課題選択型への移行が進んでいる。

大学・研究機関等研修講座

教職経験者研修や大学公開講座との連携が進みつつある。

## (2) 学校が実施する研修

校内研修

校内研修の位置づけや取り組みには教科間・校種間・学校間でかなりの温度差がある。

研究指定校制度を活用した教員研修

a.教育課程研究指定校

b.指導方法改善研究指定校

c.基礎学力フロンティア事業

d.学習指導カウンセラー派遣事業

e.放課後学習チューター事業

指定校制度により実践・研究が進展し深められているが，その継続・拡大に課題もある。

## (3) 教育研究団体等が実施する研修

研究会組織による研修

教育実践のレベル維持には大きな役割を果たしているが，研究としての積み上げには課題がある。

## (4) 教員個人及びグループが実施する研修

## (5) 大学修士課程を活用した教員研修

この制度の維持拡充及び修士課程と教員養成との関係見直し等も課題である。

## 4. 算数・数学科教員研修の課題

(1) 算数・数学科の指導における基礎・基本的な資質能力と教員養成・採用・研修の関連

(2) 算数・数学科の指導経験を通じて見いだされた課題に焦点化した研修のあり方

(3) 教員個々の自発的・主体的な研修意欲にもとづいた算数・数学科授業改善の方策

(4) 算数・数学科教育課程研修等における実施者，参加者の研修についての評価とそれに基づく改善方策の明確化

(5) 算数・数学教育研修の校内研修への位置づけ

(6) 算数・数学教育に関する指定校制度の活用と継続拡大

(7) 大学修士課程による教育研究機会の活用